

読者の架橋

ラベルは星野富弘さん

「山紫」と「花紫」

「ふるさとの農地を守り、次世代に繋ぎたい」という願いから、地元の農業、商業、工業、福祉が一体となって味わい深い地酒が完成しました。それが銘酒「赤城山」純米酒の「山紫」と「花紫」です。

この地域連携の取り組みに賛同していただいたみどり市出身の詩画作家・星野富弘さ



群馬県農業振興推進会議会 地域連携推進センター みどり市米屋連携協議会(※みどり市米屋連携協議会、みどり市農業推進課、笠懸野文化ホール、笠懸野農工公会、みどり市農光産度協会、群馬県共通種米株式会社、群馬県卸連合株式会社、みどり市、富岡美術館)

も使わせていただきました。「山紫」の「たんぽぽ」のラベルは、地域の人々の想いが

郷土を美しくする会 器

心を使

う。そ

う

う。

う